



こ さかわっ子 ねんかんせいかつもくひょう 年間生活目標



しりつさかわしょうがっこう
さいたま市立栄和小学校

㊦ わやかに^{げんき}元気なあいさつ

(^{げんき}元気なあいさつや^{きも}気持ちのよい^{ことば}言葉づかいを
しましょう。)

㊦ く^{とけい}にんしょう時計の^{はり}針

(^{じこく}時刻を^{まも}守って^{せいかつ}生活しましょう。)



㊦ いわいさが^{みぎがわつうこう}ず右側通行

(^{かいだん}ろうかや階段は、^{しず}静かに^{みぎがわ}右側を^{ある}歩きましょう。)

㊦ いているかな、^{なふだ}名札

(^{なふだ}名札をはじめとし、^み身なりを^{ととの}整えて^{せいかつ}生活しま
しょう。)

㊦ んげつの^{せいかつもくひょう}生活目標

(^{まいつき}毎月の^{せいかつもくひょう}生活目標を^{まも}守りましょう。)

こ せいかつ さかわっ子 生活のやくそく

しりつさかわしょうがっこう
さいたま市立栄和小 学校

1 学校には、8時15分から8時25分の間につくように、通学班で登校しましょう。防犯ホイッスルやブザーをランドセルか上着の外側などにかけます。忘れ物に気付いても、おうちに取りにもどりません。

2 活動しやすい身なりをしましょう。

- 名札は人から見えるように左胸につけます。(登校したらつけて、下校の時にははずします。)
- ハンカチとティッシュを持てきましょう。つめは短くし、清潔にしましょう。
- 上ばきのかかとはいけません。

3 学習に関係のないものは持てきません。

- 携帯電話等やハンドクリーム、リップ、カイロなどは原則、持て来ないようにしましょう。

※やむを得ない事情で使用する際は、担任の先生と相談しましょう。

- ランドセルにキーホルダーなどはつけません。(交通安全推進リーダー札は○)
- 日焼け止め(スプレー式は×)は持て来ても構いません。(名前を書き、自分で管理をします。友達には貸してはいけません。)

4 学校の中(校舎や校庭など)には、水筒以外の食べ物や飲み物を持て来てはいけません。水筒の中身は水やお茶、スポーツドリンクにしましょう。(放課後も水筒以外は×)

5 外遊びでは、校庭以外の場所で走ったり、遊んだり、ボールを使ったりしません。

6 掃除の時間は、しゃべらずに集中しましょう。(もくもく掃除)

7 用のない時に、特別教室や他の教室には入りません。危険なのでベランダには出ません。

8 トイレはなるべく決められたトイレを使うようにしましょう。

9 下校時刻やバイバイタイムを守りましょう。

※バイバイタイム ◇5時00分：3月～10月 ◇4時30分：11月～2月

10 下校した後や休みの日は、学校に忘れ物を取りに来ません。

11 放課後に遊ぶ時は、①だれと、②どこで、③何時まで、をおうちの人に伝えましょう。危険な遊びや人に迷惑をかける遊びはしてはいけません。

12 お金の使い方はおうちの人と相談しましょう。むやみにお金を持ち歩きません。

13 インターネットの使い方はおうちの人と相談しましょう

さかわっ子 がくしゅう 学習のやくそく



しりつさかわしょうがっこう
さいたま市立栄和小学校

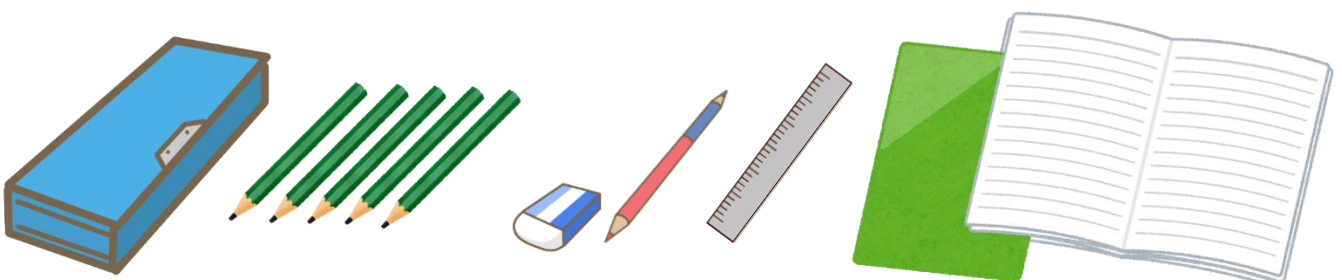
がくしゅう しゅうちゅう まいにち じゅんび がくしゅう じゅんび
学習に集中できるように、毎日しっかり準備をしましょう。おすすめの学習の準備
のしかたを紹介します。

1 つくえ なか 机の中

- (1) 道具箱(どうぐばこ)を上手(じょうず)に使う(つか)て、整理整頓(せいりせいとん)を心(こころ)がけましょう。
- (2) 教科書(きょうかしょ)、ノートなどは、教科(きょうか)ごとに分かりやすくそろえましょう。
- (3) 色鉛筆(いろえんぴつ)(クーピー)、クレヨン、カラーペン、自由帳(じゆうちよう)、のり、はさみ、ものさしなどを整理(せいり)してしまいましょう。
- (4) 机(つくえ)に入りきらない時は、道具袋(どうぐぶくろ)に入れて机(つくえ)の脇(わき)にかけましょう。(ロッカーなども活用(かつよう)しましょう。)

2 がくしゅうようぐ 学習用具

- (1) 筆箱(ふでばこ)は箱形(はこがた)のものがおすすめです。(学習用具(がくしゅうようぐ)の整理整頓(せいりせいとん)がしやすいです。)
- (2) 筆箱(ふでばこ)の中(なか)は、下(した)に書(か)かれたものがおすすめです。
 - 鉛筆(えんぴつ)5本程度(ほんていど) (家で削(けず)る習慣(しゅうかん)をつけられるとよいです。)
 - 消しゴム(けしごむ)1個(こ) (白(しろ)く、においの無い(な)物が消(け)しやすくおすすめです。)
 - 赤青鉛筆(あかあおえんぴつ)1本(ほん)
 - 定規(じょうぎ) など
- (3) 下敷(したじ)きを使(つか)いましょう。



学習のやくそくについては、毎年見直しを行っています。

さかわっ子

ふゆ ふくそう

冬の服装のやくそく



しりつさかわしょうがっこう
さいたま市立栄和小学校

1 安全に登下校をするための服装

(1) ポケットに手を入れず、手袋などをしましょう。(転ぶと危険です。)

(2) マフラーなどは首にしっかりと巻きましょう。(マフラーなどが何かに引っかかると危険です。)

(3) フードなどを被ったりイヤーマフを着けたりして、周りが見えにくくなったり、音が聞こえにくくなったりすることがないようにしましょう。(自動車や自転車などに気が付かないと危険です。)

※名前を忘れずに書きましょう。

2 校舎内(室内)の生活に合った服装

(1) コートやジャンパーなどの上着は脱ぎましょう。

(2) 帽子やフードなどは被りません。

(3) 手袋は外しましょう。

(4) マフラーなどは首に巻きません。

※脱いだり、外したりしたものは、ロッカーなどにきれいにしまいましょう。

3 安全に外遊びをするための服装

(1) マフラーなどを首に巻いて遊びません。(首がしまると危険です。)

(2) フードを被って遊びません。(周りが見えにくいと危険です。)



冬の服装のやくそくについては、毎年見直しを行っています。